

## ヨコモ ブラシレス ESC プログラマー YBP3 取扱説明書 (BL-PRO3 / RS3 / PRO2 Turbo / RS2 Turbo / PRO2 / RS2 / SP2 用)

### ■主な仕様

- BL-PRO3/RS3/SP3/PRO2 Turbo/RS2 Turbo/PRO2/RS2/SP2 スピード コントローラー用 プログラマー
- YBP3を使用することで、簡単にパワーフィリングなどの変更可能
- ディスプレイを使用することで、設定変更が容易
- 走行後のスピードコントローラー最大温度、最大電流のチェック機能

### ■YBP3プログラマー取り扱い注意

- ヨコモ BL-PRO3/RS3/SP3/PRO2 Turbo/RS2 Turbo/PRO2/RS2/SP2 以外に使用しないで下さい。
- BECコネクターをYBP3に無理やり挿したり、逆に挿さないで下さい。
- YBP3を高い所から落下させたり、強い衝撃を与えないで下さい。
- ヨコモ BL-PRO2 / RS2 / SP2 / SP3はTurboモードに変更できません。

### ■YBP3プログラマー取り扱い

- ①スピードコントローラー-BECコネクターを受信機から抜きYBP3プログラマー横 (CONNECTOR) に向きに注意して挿し込んで下さい。※BL-PRO3 / RS3は各ESC 付属のコードを使用し、ESCのSETボタン横のPRG 3ピン端子に接続して下さい。
  - ②スピードコントローラーにブラシレスモーター又はブラシモーターを接続します。(ブラシレスモーターの場合センサーケーブルを必ずスピードコントローラーに接続して下さい)
  - ③スピードコントローラーにバッテリーを接続。
  - ④スピードコントローラーのスイッチをONにすることでYBP3プログラマーの電源が入りディスプレイが表示されます。
  - ⑤ディスプレイが表示されると、スピードコントローラーに設定されている現在のプログラムが表示されるようになります。
  - ⑥UP、DOWNボタンを押すことにより現在のプログラムが表示されプログラムの変更が可能となります。
  - ⑦プログラム変更の場合にはDec、Incボタンで設定変更します。
  - ⑧YBP3プログラマー内でプログラムを変更したところでUP又はDOWNボタンを押し、DOWN LOADモード画面を表示し、Incボタンを押すことでYBP3プログラマー内のプログラムをスピードコントローラーに書き込むことができます。
  - ⑨ピープ音になり終わり書き込みが終了したところでスピードコントローラーのスイッチをOFFにしプログラム変更が終了となります。
- ★変更されたプログラムの確認は再度スピードコントローラーのスイッチを入れYBP3を起動させることにより確認ができます。(確認の場合には最後にDOWN LOADする必要はありません)
- ⑩スピードコントローラーのBECコネクターをYBP3プログラマーから抜き受信機に刺すことで変更されたプログラムでの走行が可能となります。



### ■BL-PRO3 / RS3 / PRO2 Turbo / RS2 Turbo の Turboモード変更

- ①スピードコントローラーとYBP3を接続します。
- ②スピードコントローラーにバッテリーを接続します。
- ③スピードコントローラースイッチをONします。
- ④プログラマーディスプレイが表示された後 UP / DOWN ボタンを同時に押します。
- ⑤モード変更が行なわれた後にYBP3の DOWN LOAD画面からINCボタンを押して書き込みを行い終了となります。

#### 注意

Turboモードに変更したときに元のデータは反映されません個々にプログラム設定を行ってください。

## プログラム設定

Select Mode	BL-PRO2→BL-PRO3→センサーレス モード変更
Select Battery	バッテリー選択
Cut Off Voltage	バッテリー電圧カット調整
Power Curve	設定値5を基準に5以下では-カーブ、5以上では+カーブの調整ができます。 設定値5がリニアとなります。
Advance Timing	数値を上げていくとタイミングが増えていきモーターの回転数が上がります、しかしモーターの回転数が上がった分トルクが落ちます。
Turbo	数値を上げていくとフルスロットル時のタイミングが増えモーター回転が上がります。 ※YBP3でのみ設定可能
Acceleration	数値を上げていきスロットルレスポンスが良くなっていきます。
Start Power	数値を上げていくと、スロットルの低速部分の加速が良くなります。
Start Current Limit	数値が低いほどスタート時のモーターへの電流を抑えます。
Current Limit	数値が低いほどモーターへの電流を抑えます。
Reverse Function	前進のみ (OneWay)、前進/バック (TwoWay) 前進/バック2 (TwoWay2) 前進/バック3 (TwoWay3) の4種類が選択できます。 前進/バックでは、Reverse Delayで設定したタイム後にバックします。 前進/バック2では、Reverse Delay設定値とは関係なく、モーター停止後1秒目が過ぎてから後進が出力されます。(最大6~7秒後に方向転換ができます。) 前進/バック3では、スロットルを一度バック側にしたときにはブレーキがかかり、もう一度バック側にするとバックします。
Reverse Delay	バックに入るタイムを調整できます。
M-Reverse Amount	前進/バック (TwoWay) 2、3でのバック走行最大速度の設定値の変更。設定値が大きいほどスピードが上がります。
Neutral Width	ニュートラル幅の設定
Motor Direction	モーターの回転を反対方向に変更できます。
Speed Mixing Brk	モーターの回転数に応じてブレーキ効きが変わります。モーター回転数が高いときにブレーキをかけるとブレーキの効きが良く、モーター回転が低いときにはブレーキの効きが悪くなります。 この現象を設定値を大きくしていくとモーター回転数に応じてブレーキの効きが変化します。(ブラシモーター使用したときのようなブレーキとなります)
Auto Brk Amount	設定値を大きくしていくとニュートラルブレーキの効きが強くなります。
Min Brake Amount	ブレーキスロット操作の初期の部分のブレーキの強さ設定変更。 設定値を大きくしていくとブレーキの効きが強くなります。
Max Brake Amount	ブレーキスロット操作の後半の部分のブレーキの強さ設定変更 設定値を大きくしていくとブレーキの効きが強くなります。
Cut Off Temp	ESC温度の設定をします。 設定した温度に到達するとESCの作動をストップします。 ※YBP3でのみ設定可能

Cut Off M-Temp	<p>モーター温度設定をします。  モーター温度が設定温度に到達するとESC作動をストップします。  ブラシレスモーターに温度センサーが内蔵していないタイプでは作動しません。  ※YBP3でのみ設定可能</p>
B.E.C. Voltage	<p>受信機に入力する電源電圧を設定できます。  動力用電源が7.4Vより低いと自動的に6Vとなります。  ※YBP3でのみ設定可能  ※7.4V設定で使用する場合、サーボがハイボルテージサーボで使用して下さい。サーボが破損する場合があります。</p>
Current Voltage	YBP3接続時に現在のバッテリー電圧を表示します。
Current Temp	YBP3接続時に現在のESC温度を表示します。
Max Temperature	YBP3接続時に前回走行したときのESC最高温度を表示します。
Motor Temp	YBP3接続時に前回走行したときのモーター最高温度を表示します。 (ブラシレスモーターに温度センサーが内蔵していない場合には表示しません)
Motor Max Temp	YBP3 接続時に前回走行したときのモーター最高温度を表示します。 (ブラシレスモーターに温度センサーが内蔵していない場合には表示しません)
Max Current	YBP3接続時に前回走行したときの最高電流を表示します。
Motor Pole Num	<p>ブラシレスモーターのポール数を設定できます。  現在市販されている車両用モーターは2 Poleとなります。  ※YBP3でのみ設定可能  (ブラシレスモーターのPole数も確認のうえ設定してください)</p>
Gear Ratio	YBP3接続時に走行用車両のギヤレシオとタイヤ径を入力することで、走行時の最高スピードとアベレージスピードを表示します。
Tire Diameter	YBP3接続時に走行用車両のギヤレシオとタイヤ径を入力することで、走行時の最高スピードとアベレージスピードを表示します。
Motor-Wiring	<p>車両によってモーターへのコードが反対になりコードがもつれてしまう場合、モーターの結線のAとCの順番を逆に変更できます。  この機能はブラシレス センサード モーターに適用されます。  間違ったワイヤー結線はESCの破損を及ぼすことがありますので設定値とワイヤーの結線には注意して下さい。  出荷時にはA. B. Cの順になっています。</p>
Maximum Speed	YBP3接続時、前回走行時の最高スピードを表示します。
Average Speed	YBP3接続時、前回走行時の平均スピードを表示します。
Error History	<p>YBP3接続時、前回走行時にエラーが出た場合のメッセージが表示します。  M=モーターエラー、T1=ESC温度エラー、T2=モーター温度エラー  S=センサーエラー、V=電圧エラー、R=レシーバーエラー</p>
Down Load	YBP3にてセッティング変更を行なったときESCに最終的に記憶させます。 (セッティング変更を行なったときには必ずダウンロードを行なってください)
Restore Memory	Backup Memoryで保存したセッティングをRestore Memoryにて同じセッティングがダウンロードできます。
Backup Memory	現在のESCセッティングをYBP3に保存します。
Factory Setting	工場出荷時のESCセッティングに戻します。

### ■アフターサービスについて

ヨコモ アフターサービス部では、製品に関する質問や修理をお受けしています。  
万一、製品が故障したと思われる際はアフターサービス部にお問い合わせ下さい。

### ■修理依頼方法

#### 《注意事項》

本製品を分解・改造した場合、全てのサービスをお断り致します。販売店・卸店様は製品が不良品であるとの結論を下す権限を持っていません。

#### 《修理依頼方法》

修理カードに必要な事項をご記入の上、修理品に添えてお買い求めになった販売店、又はヨコモ アフターサービス部に直接お送り下さい。

#### 《修理費用・期間について》

修理にかかった費用（部品、工賃、送料）はお客様にご負担頂きます。修理にかかる費用は修理前に見積もる事が出来ませんのでご了承下さい。修理期間は通常1ヶ月以内です。修理内容によって多少異なる場合があります。修理を依頼されてから1ヶ月以上経過しても返却されない場合は、アフターサービス部にお問い合わせ下さい。

### ■ヨコモ 修理カード（コピーしてお使い下さい）

修理品名	BL-YBP3
ご購入店名	
お客様名	
ご住所	〒  TEL
故障状況を詳しくお書き下さい	

### ■お問い合わせ先

株式会社 ヨコモ アフターサービス部

〒120-0005 東京都足立区綾瀬5-23-7 TEL:03-5613-7553 FAX:03-5613-7552

※お電話でのお問い合わせは、営業時間9時～12時、13時～17時（祝祭日を除く月～金）にお願いします。

URL <http://www.teamyokomo.com>